

令和元年度第1回豊田市地域保健審議会議事録

開催日時：令和元年7月23日（火）14：00～15：41

開催場所：豊田市役所東庁舎4階 東43・東44会議室

出席者（敬称略）：渡邊真（会長）、大澤守（副会長）、岩月幸雄、浦野滋行、中出美代、宮澤清人、村瀬和好、渡邊丈眞、

（欠席者）：小澤仁和、谷友一郎、中田繁美、長谷川喜代美

（市側出席者）竹内保健部長兼保健所長、兵藤保健部副部長、柴川保健担当専門監、児玉健康危機管理担当専門監、成瀬総務課長、三輪保健衛生課長、長島感染症予防課長、鈴木地域保健課長、永田子ども家庭課副課長、勝野障がい福祉課長、河合総務課副課長

司会

豊田市挨拶

審議会会長及び副会長の選任

審議会会長挨拶

議事

○渡邊会長

はい、どうもありがとうございました。

続きまして、本日の議事録署名者を、議長より2名指名させていただきます。議事録署名者は、浦野滋行委員、渡邊丈眞委員にお願いいたします。よろしく申し上げます。

それでは本日の議題に移ります。

協議事項1にあります「今年度の重点取組について」を議題とします。全体で8項目があるので、大きく5つに分けて進めていきます。はじめに項目番号1から2までの説明終了後に、質疑応答を行いたいと思いますので、よろしく申し上げます。まずは項目番号1「まちぐるみで取り組む心とからだの健康づくりの充実」について事務局から説明をお願いします。

●成瀬総務課長

項目番号（1）「まちぐるみで取り組む心とからだの健康づくりの充実」について説明

●鈴木地域保健課長

項目番号（2）「地域特性に応じた地域主体の健康づくりの充実」について説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。項目番号1と2の説明が終わりましたので、ご意見やご質問等がありましたら、よろしく願いいたします。

渡邊委員、ございますか。

○渡邊委員

特にありません。

○渡邊会長

中出委員、いかがですか。

○中出委員

先ほどの後の地域特性に応じたというところで、地域全体の健康づくりというところが活発に行われ、その結果、健康寿命が延伸したと、これが言えるのはどういう数字からこういうことが見えてくるのかなと思ったのですが。

○渡邊会長

じゃあ、お願いします。

●鈴木地域保健課長

取り組んだことによる成果ですかね。

○中出委員

はい。

●鈴木地域保健課長

なかなかすぐには見えるものじゃないものですが、一応健康カルテのほうでは、まあ特定健診の結果をですね、検証にのっとりまして、まあこういった住民との共同による計画を作成して、それに基づいて実施している地区においては、やはり少しずつですが、その指標が改善してきたりとかっていうようなところが、多少出てきているような状況ですけど、まだまだ、あんまりでこれからです。

○中出委員

わかりました。ありがとうございます。

●鈴木地域保健課長

はい。そういうふうになっているのがあります。

○渡邊会長

はい。あそこの指標が改善していることになっているのですね。

○中出委員

そうですね。何をもって言うのかですが、すいません。

●鈴木地域保健課長

そうですね。あと、もう一点ちょっと追加でさせてください。まあ、やはりそういった健康づくりの事業がありますが、事業本数とか、そういう参加される延べ参加人数もやっぱりぐっと増えてきています。そういった部分でもやはり意識が高まってきて、皆様、健康づくりに取り組んでいこうという、そういったようなことが出てきております。

○中出委員

ありがとうございます。

○渡邊会長

その他にはご意見、ご質問等はよろしいでしょうか。

それでは、他にご意見がないようですので、次に、項目番号3から5までについての説明をお願いいたします。

項目番号3の「日常における食品衛生・環境衛生の安心・安全の確保」について説明をお願いします。

●三輪保健衛生課長

項目番号3の「日常における食品衛生・環境衛生の安心・安全の確保」（1）から（3）について説明

●長島感染症予防課長

項目番号3の「日常における食品衛生・環境衛生の安心・安全の確保」（4）について説明

○渡邊会長

それでは、説明が終わりましたので、続きまして、項目番号4の「平時からの感染症予防対策及び大規模災害発生時の体制強化」について説明をお願いいたします。

●長島感染症予防課長

項目番号4の「平時からの感染症予防対策及び大規模災害発生時の体制強化」について説明

○渡邊会長

続きまして、項目番号5の「ラグビーワールドカップ2019ほか国際的なイベント開催時の健康危機管理」について説明をお願いいたします。

●成瀬総務課長

項目番号5の「ラグビーワールドカップ2019ほか国際的なイベント開催時の健康危機管理」(1)について説明

●三輪保健衛生課長

項目番号5の「ラグビーワールドカップ2019ほか国際的なイベント開催時の健康危機管理」(2)について説明

●長島感染症予防課長

項目番号5の「ラグビーワールドカップ2019ほか国際的なイベント開催時の健康危機管理」(3)、(4)について説明

○渡邊会長

項目番号3から5までの説明が終わりました。特にラグビーのワールドカップについては、非常に多くの課も関与していますし、3割ぐらいが外国からのお客さんが来られるような予測もあるみたいで、非常に各種の対応が強化されるということですね。

それでは、ご意見やご質問等をお願いします。

3から5までということで、まず宮澤委員、いかがでしょうか。食品衛生のほうで。

○宮澤委員

項目番号3のちょっと下に(1)の食品等事業者へのHACCPの普及推進、新規・更新営業施設等の受付時や食品衛生監視指導計画に基づく監視指導、5番目のラグビーワールドカップになりますけれども、駅前でのHACCPの啓蒙等をした結果が、ある程度知りたいんですけども、営業許可をもらっているというのがあれば、何軒回ってどのぐらいの普及率があるのか。

●三輪保健衛生課長

そこまで細かい数値は出しておりませんが、まあ開催までに豊田市駅周辺の飲食店の衛生水準をまずは上げていこうということで、昨年のうち6月に食品衛生法が改正されて、HACCPを全事業者、食品事業者取り入れなければならないということになりましたので、まずはこのラグビーということを起爆剤として豊田市駅周辺を先行させて、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を行って頂くということで、まずそのためにはHACCPに基づいた資料をつくらなければいけないということで、HACCPチャレンジというHACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書を保健衛生課が作成しました。

次に、まずそういったHACCPの考え方を取り入れるためには、我々の職員だけではなく全事業者に普及することは難しいので、HACCPサポーターを養成しようということを考えました。それで、それはやはり食品衛生協会の食品衛生指導員さんという方が見えやすいので、その方にもHACCPサポーターになって頂こうということで、HACCPサポーター養成研修会を4回開催しました。食品衛生指導員さんには、4回の開催で109名の方をHACCPのサポーターとして養成しました。

次に、そういったHACCPサポーターの方を養成して、あとは、次に事業者の方に何度かHACCPの考え方を説明しなきゃいけないので、HACCPに沿った衛生管理の説明講習会を、ことし1月に2回開催をしました。第1回目で86名、第2回目に125名の方で、豊田市駅周辺の飲食店の方を対象に集まっていたいただきましたけども、まあ200名近くの方にHACCPに沿った衛生管理の説明を行いまして、HACCPについての考え方に基づいた取り組みを行うようお願いをしました。

次に、ある程度、事業者の方、わかっていたかかなと思いますので、今度はそれが実際にどのようにやっているかということを確認しなければいけないので、豊田市駅周辺の飲食店の立ち入り・監視ということで、今のところ4月からまあ徐々に順番に行っておりますけども、ちょっとまだ件数は出していませんけども、4月から7月までに、豊田市駅周辺の飲食店を中心に立ち入り・監視を行って、ラグビーの開催までには全施設立ち入る予定になっております。以上です。

○渡邊会長

よろしいですか。

○宮澤委員

はい、ありがとうございました。

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。

じゃあ、渡邊委員。

○渡邊委員

ワールドカップが開催されると、その土地に不慣れな人、外国人がいっぱい入ってこられたときに、現場の医療機関とか、こういう飲食店の人たちのコミュニケーションを支援するような体制はある程度されているのですか。特に輸入感染症の予防の観点からいくと、不面接で入ってきて、地元の自治体の診療所に入られたときに、英語も日本語もわからないという人がいっぱいお客さん見えたとしたときに、この支援体制がある程度あるのですかね。

●河合総務課副課長

日本語以外の言語のコミュニケーションということですね。現時点では、平時でも海外からの患者様が受診されるということはある話ですので、その延長線上での対応ということになるということが考えられます。また、一部の医療機関では、まあ医療通訳はもちろんですし、最近ですと、まあ翻訳機のような機械を設置しているところもございます。こちらの設置体制といいますか、設置個数といいますか、こちらを少し増やすことができないかという検討は、現在、医療機関と始めようというところでございます。

○渡邊委員

今後、とにかく患者さんが増えるとか、見積もりは余り立ててないということですか。

●河合総務課副課長

まあこの大会を運営する組織委員会からの正式な患者数の想定というものは、実は明確には出ていないのですけれども、後ほども少し説明させていただきますけれども、仮置きでの想定ということは考えております。

○渡邊会長

まあなかなかそこはしっかりした想定とか、先ほど翻訳機とかのお話もありましたですけど、なかなかそれを、まあ大きな医療機関ですね、例えば、厚生病院とか記念病院ではそういう体制は、ある程度はとれるかなとは思いますが、それ以外の医療機関ではなかなか苦しいかもしれませんし、まあケース・バイ・ケースでやるというぐらいしか、なかなかないでしょうね。

あと、後ほど出てきますけども、今、電話がありますよね。安心安全の子育てコールとか。それも救急のコールのところ、そういった多言語に対応できるかどうかという、そういう話もちよっとあったのですが、現時点では、そういう救急のコールですね。例えば、何語で対応とっていったら、その人の言語でということではできないようなので、まあそういうところもなるべく整備されるといいけどということですね。

○村瀬委員

よろしいでしょうか。

○渡邊会長

はい。

○村瀬委員

項目番号4番、5ページですね。麻しん・風しんのことについてちょっとお聞きしたいのですが、先般ちょっとNHKの医療番組を見ていたら、風しんの問題についてレポートしておりまして、ことしは40歳から57歳の男性の方にクーポン券っていうんですか、抗体検査をやってみませんかという案内を送っていることを報道しておったわけなんですけども、まあ多分、それが私らの特定健診と同じように、健康診断でやりますというような案内と似たような仕組みだろうと思うのですけれども。

その中で、ある自治体の働きかけの中で、1ページ目をちょっと見ていただきたいのですが、施策の背景の黒丸の2番ですね。本市における企業等での健診を含む定期健診の受診率は85.1%。次の特定健診の受診率37.1%っていうね。倍以上の差があるわけです。ある自治体の働きかけというのが、企業なんかの健診のときに、その風しんの抗体検査も一緒にできるように、自治体のほうから働きかけているというようなことをやってきたわけなんです。もちろんそれは作業的には多少プラスアルファのものが加わってきたり、予算的なものも出てくるかと思うんですけど、その辺のところなんかもう1度ご検討いただいたらどうかと

思ってるわけなんです。その抗体検査のその受診率を高める1つの方法として。

●長島感染症予防課長

豊田市のほうでは、既にクーポン券のほうは対象の方には皆さん送らせていただいております。あとは、なかなか職域の方にコンタクトとれるときは、その都度、啓発させて頂いているのですが、職域の健康管理の方からすると、いろんな市町から職員や社員の方が集まっているので、統一っていうのはなかなかつらいよっていいいます。豊田市は送ってあるのだけど、まだ届いてないところがあるとか、色々な可能な範囲でやっているよということは頂いています。

あと、こちらのほうで、感染症予防課としましては、様々なところに立入検査等をさせて頂いていますが、そこも小さな職域というふうに考えていまして、食品衛生だとか、興行場だとか、クリーニングとか、美容所とか、さまざまな接客業の方たちの職域かなというふうに思っているんですが、そういったところには、こういうのをやっていますので、職員の方、あるいは、協力できるようでしたら、ご利用者さん向けのポスターであるとか、リーフレットとかを置かせてくださいねということで、まあ接点のある関係機関のところからは、ひたひたと啓発のご協力をお願いさせて頂いているのですが、職域の名簿が何かあるとか、そういったことはなかなかつらいところがあるものですから、関係機関と関係機関の口伝えでこういう制度がございますのでということでPRはさせて頂いている状況になります。

○村瀬委員

ありがとうございました。

○渡邊会長

はい。その他にはいかがでしょうか。ご意見、ご質問等はよろしいですか。

それでは、ご意見等ないようですので、続きまして、項目番号6、「人と動物の共生社会の推進」について説明をお願いいたします。

●三輪保健衛生課長

項目番号6「人と動物の共生社会の推進」について説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、ご意見やご質問等はいかがですか。よろしいですか。

岩月委員、特に何かありませんか。

○岩月委員

特には、はい。ありません。

○渡邊会長

浦野委員、よろしいですか。

○浦野委員

はい。豚コレラとかは全く違うのでしょうか。関係ないのですか。

●三輪保健衛生課長

豚コレラに関して、食肉衛生検査所のほうで、と畜検査員が、まあ豚コレラに限らず一頭一頭の病気についてチェックしていますので、今のところ豚コレラについては疑いがあるというのは発生はしてはおりません。

○浦野委員

はい、ありがとうございました。

○渡邊会長

それでは、他にはよろしいですか。

じゃあ、続きまして、項目番号7、子育て家庭の不安や負担の軽減につきまして説明をお願いいたします。

●永田子ども家庭課副課長

項目番号7「子育て家庭の不安や負担の軽減」につきまして説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問はいかがでしょうか。

○渡邊委員

学童期の年齢まで、今多分、子ども部の対象が増えてきているというか、上のほうで、特に学校の放課後の支援のあり方について、どんどん需要が増えとると思うのですね。部活動も減ってきたとか。だから、それについて、これから拡大していく分野について、ちょっとご説明がなかったものだから、どう思ってみえるかな。

●永田子ども家庭課副課長

なかなか難しい問題になっておりますので、子ども部としても、いろいろ各部と連携しながら考えていきたいと思っております。今こうだという話がちょっと今はできないものでして、また、今後も引き続き連携のほうとか、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○渡邊会長

はい。他にはいかがですか。

そうですね。先ほど働き方改革で、もう何かほかの市町では、もう完全に部活動、小学校の部活動をやめるといふような市も出てくるようなので、まあそちらの対応なんか、なかなか難

しい。

○渡邊委員

難しいというね。提案していただけるとありがたいなど。

○渡邊会長

他にはよろしいですか。

はい。それでは、次に、項目番号8の「障がい者が地域社会で共生できる環境づくり」について説明をよろしく願いいたします。

●勝野障がい福祉課長

項目番号8の「障がい者が地域社会で共生できる環境づくり」について説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。それでは、ただいまの説明につきまして、ご意見やご質問はいかがでしょうか。

大澤委員、何かありますか。

○大澤委員

いいえ。

○渡邊会長

いいですか。よろしいですか。

浦野委員、よろしいですか。

○浦野委員

東京とかだと、いわゆる車椅子とかで、施設を回りながら、道路の危険場所っていうのかね、そういったようなマップを作っているところもあるのですが、豊田は特にそういうようなことは。

●勝野障がい福祉課長

はい。直接、まあ豊田市がそういったマップを作るってことはしてないのですが、実は、先ほど委員の方がおっしゃったように、東京の方から、我々豊田市のほうにも打診があつてですね。実は、このワールドカップ開催に合わせて、この町並みの実際に、この道路の傾斜とか、いわゆる駅からスタジアムに行く間のトイレ、実際に車椅子の方が使えるかどうかっていうのをですね。いわゆるその何ですかね。もとはオリパラ絡みの事務局のほうで、ちょっとそのオリパラ前のこのワールドカップを、実際に、この豊田市でやるものですから、その絡みでちょっとマップを作れんかということで、そっちがちょっと主体となつてですね。まあ豊田市の方もちょっと手伝いはしているのですが、そういった形で、今後、そういったマップが

でき上がってくるという、まあそんな状況はございます。

○渡邊会長

他には、よろしいですか。

中出委員、よろしいですか。

○中出委員

私は豊田スタジアム何回か行ったことがあるのですが、一般の元気な人でも試合が終わった後、向かうのに大変でへとへとになりますので、ぜひとも何とか、こういった人たちにも優しい対策をとっていただけたらと思います。

○渡邊会長

ただいまの意見につきましては何かありますか。

●勝野障がい福祉課長

そうですね。今からちょっとハードを何とかするっていうのは、なかなか厳しいのですが、本当に今からちょっと我々ができるとなると、そういった情報提供や先ほども申し上げた多目的トイレがこの辺にありますとか、まあそういった誘導等も含めた、そういった支援かなというふうに思っていますので、まあそういった障がいのある方も、当然、このワールドカップも見えるかと思しますので、最大限のできることをやっていきたいなというふうに考えております。

○渡邊会長

そうですね。今回の参議院選挙でも大分注目があつたかと思えますけど、そういう重症の障がい者の方に対する配慮とかですね。その辺をより充実していただけたらというふうに思います。

他には、よろしいですか。

それでは、ご意見がないようですので、次の議事に移ります。報告事項1、「改正健康増進法の概要」について、事務局から説明をお願いします。

●成瀬総務課長

報告事項1、「改正健康増進法の概要」について、説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。よろしいですか。

○岩月委員

じゃあ、いいですか。

○渡邊会長

はい、よろしくお願いします。

○岩月委員

飲食店が、まあ原則禁止になっていくということですが、以前、この法律の議論のときに、小さなところはっていうようなことがありましたので、実際に自分が入ったときに、中々言い出しにくいですね。灰皿が置いてあっても。そこら辺は、この喫煙専用室のその基準と
いうのか、まあ完全分煙というような言葉がありますけども、そこら辺は具体的な指導だとか、
そんなところはどんなふうになっていますか。

●成瀬総務課長

はい。まずその飲食店に関して、中小のっていうようなお話があったんですけども、大きくは飲食店でいえば、経営の規模と、それから、お店の面積で、まあ小規模のところに関しましては経過措置で喫煙することはできるというような形になります。ただし、これは飲食店に限った話ではないんですけども、来年の4月以降は、私のこのお店はたばこが吸えますとか、吸えませんか、そういった表示をまず入り口できちんとしなさい。もし、お店の中に喫煙専用室があるのであれば、そういう部屋がありますよというような表示をしなさい。だから、もうお店に入る段階で、どういうお店なのか。ここはもう誰も吸わないところなのか、中の一部で吸ってるのか、そういったことがわかるような表示をしなさいと、そういったルールになっております。そういったことを、これから私どもも周知をしていくということでございます。

以上です。

○渡邊会長

はい。他には、いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、ありがとうございました。

続きまして、報告事項2、「麻しん患者の発生状況について」、事務局より説明をお願いします

●長島感染症予防課長

報告事項2、「麻しん患者の発生状況について」説明

○渡邊会長

はい、ただいまの報告につきまして、ご意見とかご質問等はよろしいですか。

先ほどの指摘の後、愛知県内の麻しん患者の発生が多くで、38、39あたり豊田ですけども、まあこの事例は非常に早い時点で情報共有がなされたので、それ以上の感染の拡大がみんな少し注意してなかったっていうことなので、まあそれ幸いにしてなかったのでしょうか。ですから、なるべく早い時点で、そういう発生をしたということの情報共有が医療機関でなされることはいいことだなというふうに思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

その後、ちょっと大丈夫かなと思ったのですが、その後はあんまり発生ないですね。他には、いかがですか。よろしいですか。

それでは、続きまして、報告事項3、「豊田市措置入院者の退院後支援事業の概要」について、事務局から説明をお願いします。

●障がい福祉課

報告事項3、「豊田市措置入院者の退院後支援事業の概要」について説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。よろしいですか。よろしいですね。

それでは、続きまして、報告事項4、「本市におけるラグビーワールドカップ2019開催時の医療提供体制について」、事務局から説明をよろしく願いいたします。

●河合総務課副課長

報告事項4、「本市におけるラグビーワールドカップ2019開催時の医療提供体制について」説明

○渡邊会長

はい、ありがとうございました。それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等いかがでしょうか。よろしいですか。

浦野委員、いいですか。

○浦野委員

はい。ファンゾーン、スカイホール豊田、試合は4日間になるのですが、パブリックビューイングをされるんですよね。

●河合総務課副課長

はい。

○浦野委員

11日間の開催予定と書いてあるのですが、まあスカイホールはいいのですが、駅前はやられるのですか。駅前の方、駅前のあのロータリーのところで4日間イベントはやりませんか。それ以外の、例えば、試合でのイベントっていうのは行うのでしょうか。

●河合総務課副課長

駅前のほうは、試合日に限らず、例えば、飾りつけですとか、広報ブースみたいなものは設置予定がございますけれども、まあ大規模な出店となりますと、やはり試合日に合わせて、駅前のほうでも、ファンゾーンでも予定しています。

○浦野委員

じゃあ、4日間だけで、11日間というのは。

●河合総務課副課長

この医療提供体制の強化が4日間に限るかどうかということでしょうか。

○浦野委員

名鉄トヨタホテルの前にイベントブースをつくるのですよね。あれは、その11日間もずっとあるってということなのですかね。

●河合総務課副課長

ブースの設置自体は、大会の開催期間中は継続して行われますけれども。

○浦野委員

継続してやるの。

●河合総務課副課長

ええ。こちらでは、まあ追加のイベントといいますか、そこにまあ人を集めてもらえるようなことは、試合開催日に合わせて行われる予定でございます。

○渡邊会長

よろしいですか。

○浦野委員

はい。

○渡邊会長

他には、いかがですか。

そうすると、5の(1)ですけども、この避難場所は、このスタジアム近隣の公的施設ということで、もう決定はしているということでもよろしいですか。もう場所は。

●河合総務課副課長

そうですね。

○渡邊会長

公開は公にはできないけどということですか。

●河合総務課副課長

ええ。ちょっとまあ厳密には隠すというわけではございませんけれども、テロ等にあわせての開設ということになりますと、ちょっと積極的な広報はしづらいのですが、正式にはもう調整は済んでおります。

○渡邊会長

はい。

●河合総務課副課長

決定済みでございます。

○渡邊会長

まあ訓練の実施とあるんですけども、より実際の当日の状態を想定した訓練を企画してるといことですね。

●河合総務課副課長

当然、ええ。そちらの会場を使った訓練というのは、今後、今月末に実施予定です。

○渡邊会長

はい。その他は、いかがでしょうか。よろしいですか。

本当に目の前に迫ってきたので、準備のほうをよろしく願いいたします。

ということで、簡単に意見等、全体を通して意見等はございませんでしょうか。よろしいですか。

はい。それでは進行を事務局のほうにお返しいたします。

●河合総務課副課長

渡邊会長、どうもありがとうございました。

では、最後にその他ということで、委員の皆様方から、追加のご発言等、もしございましたらお願いできますでしょうか。よろしかったでしょうか。

それでは、最後に事務局から連絡事項を申し上げます。本審議会、次回の開催予定でございますけれども、年明け2月前後を予定しております。正式に決まりましたら、また、追ってご連絡は差し上げますので、2月ごろ前後ということだけご承知おきいただければと思います。

それでは、以上をもちまして、令和元年度第1回地域保健審議会を終了とさせていただきます。

本日は、どうもありがとうございました

— 以上 —

令和元年7月23日

議事録署名人

㊦

議事録署名人

㊦